

# SOBAチェックリスト

★トラブルフリーで安定利用するためのポイントをリストアップしました。ご利用環境を再点検してみてください！

2013/7/22  
作成

項目	★ポイントを詳しく解説(Windows対象)★	チェック欄
■全サービス共通		<input checked="" type="checkbox"/>
①安定したネットワーク環境で利用する (光回線、有線LAN接続推奨)	<p>■回線速度の測定方法 → 速度.jp スピードテスト 高機能版(Flashで動作) <a href="http://zx.sokudo.jp/">http://zx.sokudo.jp/</a> 上記サイトにアクセスして、「スピードテストを開始する」ボタンを押すだけで、ダウンロード速度(下り)およびアップロード速度(上り)を測定できます。</p> <p>※参加人数や画質の設定によって使用する帯域が変動しますが、ADSL/無線LAN/モバイル環境の場合、安定した帯域が出ずに接続が不安定になる恐れがあります。 YouTube等の動画サイトで動画を再生してみて、停止や途切れなく正常に再生できるかが目安になります。</p>	<input type="checkbox"/>
②推奨スペックのパソコン(デュアルコア以上のCPU、メモリ2GB以上)を使用する	<p>■スペックの確認方法→Windows「スタート」メニュー→「コンピューター」上で右クリックして「プロパティ」を選択、「システム」から確認します。</p> <p>※参加中、CPU負荷が100%にはりついた状態で、SOBAシステムからPCの負荷が高くなっているという警告メッセージが出ている状態(インストール版)、空きメモリが異常に少ない(100~200MB)ような場合、映像停止や操作不能等の状態になる恐れがあります。スペックに問題がありますので、PCを替えてご利用ください。なお、シングルコアで旧型・廉価型のCPUのPCでのご利用は避けていただくのがベストです。 ○Intel: Core i7, Core i5, Core i3, Core 2 Duo, Core 2 Quad, Pentium (Dual-Core), Celeron (Dual-Core) ○AMD: AMD FX, AMD A10 / A8 / A6, Phenom, Athlon × Intel: Atom, Pentium 4, 旧 Celeron, Core Solo × AMD: Sempron, Duron, Athlon LE, Athlon 64</p>	<input type="checkbox"/>
③CPU負荷軽減のため不要なアプリケーションは一時停止する	<p>■CPU負荷の確認方法 → [Ctrl + Shift + Esc]キーを同時に押すと、Windows タスクマネージャーを一発で起動し、「パフォーマンス」タブから、CPU使用率や搭載メモリ/空きメモリの状況が確認できます。なお、セッション参加中の場合(インストール版)、ウィンドウ右下の「CPU使用率」のボタンを押すと、システム情報が確認できます。</p> <p>※特に、セキュリティソフトやウイルス対策ソフトのファイルスキャンが起動すると、CPU負荷が高くなるので、会議中は起動しないように設定してください。</p>	<input type="checkbox"/>
④ノートPCはACアダプタをつないで外部電源を取り、電源オプションは省電力ではなく高パフォーマンス設定にする	<p>■電源オプションの確認方法 → コントロールパネル→「電源オプション」から確認します。</p> <p>※PCによっては、外部電源を取らずに省電力で使用していると、CPU負荷が高くなりすぎて設定時にフリーズしたりコンピューターのパフォーマンスに大きく影響するケースがあります。また、電源オプションでは、会議中に電源がOFFにならないように注意してください。 その他、PCの設定については、PCの日付と時刻が正しく設定されているか必ずご確認ください。現在日時と大きくずれていると、Javaのプログラムが動作しません。(画面右下のタスクトレイの中の時刻をダブルクリックして「日付と時刻のプロパティ」から確認/変更できます。)</p>	<input type="checkbox"/>
⑤入室前に周辺機器(カメラ、ヘッドセットまたはマイクスピーカー)をPCに接続する	<p>後から機器を接続すると、カメラ、マイク、スピーカーのを設定のとき、デバイスが正しく認識されない恐れがあります。 なお、Windowsがカメラのデバイスを認識しない場合、カメラのUSBケーブルを一旦取り外し再度挿し直すか、別のUSBポートに取り付けてください。(USBポートの故障や不具合も考えられます。) できるだけUSBハブは使用せずに、PCに直接取り付けてください。</p>	<input type="checkbox"/>
⑥skype等カメラ・マイクを使用する他のアプリケーションは終了する	<p>skype等他のビデオチャットのアプリケーションやカメラのソフトのプレビュー画面で再生しないでください。カメラデバイスは同時複数では使用できないため、他のアプリで使用していると、SOBA側でデバイスが使用できません。</p>	<input type="checkbox"/>
⑦音声トラブルを避けるため適切な周辺機器を使用する(ヘッドセットまたはエコーキャンセラ付マイクスピーカーの使用を推奨)	<p>PC内蔵マイク/スピーカー、Webカメラ内蔵マイクの使用は、ノイズ・ハウリング・エコー等音声トラブルの原因となるため推奨しません。ヘッドセットまたはエコーキャンセラ付マイクスピーカーをご使用ください。 詳しくはこちらをご参照ください→ <a href="#">SOBA推奨周辺機器リスト</a></p>	<input type="checkbox"/>

項目	★ポイントを詳しく解説(Windows対象)★	チェック欄
■SOBA mieruka / SOBA CITY / SOBA school (インストール版サービス)		<input checked="" type="checkbox"/>
①スピーカーから音声がでる状態(音声再生デバイスあり)にする	<p>SOBAの仕様として、音声の再生デバイスがないと、セッション参加後すぐ落ちる(単独でセッション作成するだけでは問題ないが、相手がいる場合に発生)、カメラが使用できない(再生すると固まる)、設定ウィザードや設定ツールが起動しない等の問題が発生する恐れがありますので、まず音が出るか必ず確認してください。</p> <p>音声再生デバイスがない原因として、パソコン内蔵のサウンドデバイスのドライバの破損や消失、またハードウェアの故障等も考えられます。その場合、外付けのUSBタイプのヘッドセットまたはマイクスピーカーを使用すると、サウンドデバイスの状態は関係しませんので、問題が解消される可能性があります。</p>	<input type="checkbox"/>
②ブラウザでコマンドファイル(command.mkd)のダウンロードをブロックせずに開く	<p>ログインやセッション作成/参加等Webから操作すると、毎回サーバーからcommand.mkdというコマンドファイルが自動ダウンロードされてクライアントソフトに通知されます。</p> <p>「開く」または「ファイルを開く」で、都度最新ファイルを実行することにより、SOBAが起動します。お使いのブラウザによっては(Mozilla FirefoxやGoogle Chrome)、ダウンロードファイルの履歴が表示されるので、誤って古いファイルを実行しないように注意してください。</p> <p>なお、ブラウザ側で、ファイルのダウンロードを自動で実行する設定にすることも可能です。</p>	<input type="checkbox"/>
③セキュリティソフトやWindowsファイアウォールで、実行ファイル(java.exe)をブロックしない/削除しない	<p>実行ファイル(java.exe)がブロックされると、起動中の画面の終盤で停まってしまう参加ができません。セキュリティソフトやWindowsファイアウォールでSOBA mierukaプログラム内jreの中にあるjava.exeファイル→C:\Program Files\Soba mieruka Client\jre1.6.0_20\bin\java.exe に対してアクセス許可を与えてください。</p> <p>なお、セキュリティソフトでスキャンをすると、このjava.exeファイルを気付かないうちに削除してしまうケースもあるようです。実行ファイルを削除してしまうと利用できなくなるので、この場合、クライアントソフトを上書きインストールで修復してください。</p>	<input type="checkbox"/>
■SOBA mieruka cloud / SOBA meeting / SOBA Live (クラウド版サービス)		<input checked="" type="checkbox"/>
①ブラウザのタブをたくさん開くのは避けて最前面に表示する	<p>OSやブラウザの設定によっては、会議の画面が背後に回ると処理が遅くなることもあるので、他のアプリケーションやブラウザのタブをたくさん開くのを避けて最前面に表示した方がベターです。</p> <p>なお、フリーズしたときは「再描画」を試す、それでも解決しない場合は一旦「退室」して入室し直してください。</p>	<input type="checkbox"/>
②ブラウザの設定でJavaScriptを有効にする	<p>■JavaScriptの設定方法(IE9以降の場合) → IE「ツール」(→メニューバーが表示されていない場合は[Alt]キーを押す)→「インターネットオプション」→「セキュリティ」タブで「インターネット」(地球マーク)が表示されているのを確認してから「既定のレベル」ボタンを押す。(ボタンが押せない場合は既に既定のレベルが選択されています)。</p> <p>※ブラウザは最新バージョンをご使用ください。お使いのブラウザでJavaScriptの設定が無効になっていると、サービス内の機能が限定されたり、サービスそのものが利用できない恐れがあります。</p>	<input type="checkbox"/>
③Adobe Flash Playerは最新版を利用する	<p>■Flash Playerのインストールと現在利用しているバージョンの確認方法 → 次のページにアクセスして確認できます。<a href="http://kb2.adobe.com/jp/cps/235/235703.html">http://kb2.adobe.com/jp/cps/235/235703.html</a>          動画が正しく表示できない等トラブルのときはFlash Player トラブル対処法ガイドをご覧ください。          → <a href="http://kb2.adobe.com/jp/cps/235/235691.html">http://kb2.adobe.com/jp/cps/235/235691.html</a></p> <p>※なお、ご利用のブラウザがGoogle Chromeの場合、PPAPI (Pepper) フラッシュプラグインが原因で、動画の再生に失敗したり音声の遅延や乱れが生じて動作が不安定なケースがあります。この場合、Pepper Flashを無効化してください。詳しい原因と対処法はこちらをご参照ください。          → <a href="http://cloud.soba-project.com/download/chrome.pdf">http://cloud.soba-project.com/download/chrome.pdf</a></p>	<input type="checkbox"/>

<問い合わせ先>

SOBA mieruka カスタマーサポート

フリーダイヤル:0120-169-279(平日10時~18時) 問い合わせフォーム(24時間受付): <http://mieruka.soba-project.com/contact/>